

## 【がけ地】

「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」（昭和 44 年 7 月 1 日法律第 57 号）では、傾斜度が 30 度以上ある土地を急傾斜地と定めている。このうち、高さが 5m 以上、想定被害地域内に 5 戸以上の人家が存在するなど、一定の要件を満たすものが急傾斜地崩壊危険箇所とされている。

区内の急傾斜地崩壊危険箇所は、自然斜面 5 ケ所、人工斜面 38 ケ所の計 43 ケ所ある。

- ・大崎駅周辺地域の急傾斜地崩壊危険箇所は、以下のとおり 20 ケ所が分布している。

図表 40 急傾斜地崩壊危険箇所一覧<sup>33</sup>

箇所番号	所在地	備考
103A1-016	白金台 2 丁目 2 7	
103A1-020	白金台 2 丁目 2 0	
103B1-079	高輪 4 丁目 1	
109A1-001	東五反田 5 丁目 9	
109A1-002	北品川 4 丁目 9	
109A1-003	東五反田	
109A1-005	東五反田 5 丁目 2 0	
109B1-001	上大崎 3 丁目 1 1	
109B1-002	西五反田 3 丁目 3 - 6	
109B1-008	上大崎 1 丁目 1 9	
109B1-010	上大崎 3 丁目 1 2	
109B1-011	上大崎 3 丁目 1 4	
109B1-014	上大崎 4 丁目 6	
109B1-015	東五反田 3 丁目 7	
109B1-016	東五反田 3 丁目 1 6	清泉女子大学付近
109B1-018	西五反田 8 丁目 1 0	
109B1-019	大崎 4 丁目 2	立正大学付近
109B1-020	大崎 3 丁目 1 2	芳水小学校付近
109B1-021	北品川 5 丁目 9	
109B1-027	西品川 3 丁目 2 0	

圖表 41 急傾斜地崩壞危險箇所位置圖 1,34



**【線路横断等】**

大崎駅周辺地域は、南北に J R 山手線等と目黒川が流れており、五反田駅は東西に桜田通り、大崎駅の南側には J R 横須賀線・東海道新幹線の線路が横切っている。

大崎駅側は都市基盤整備が進んでいるため、道路やデッキ等で東西の行き来ができる箇所が複数あるが、五反田駅の南から大崎駅の北側までは約 400m、大崎駅の南側は約 300m 東西横断ができない。J R 線を挟み、東西の市街地それぞれは、五反田駅～大崎間で連続しており、東五反田 2 丁目など、両駅からのアクセスが良い都市開発エリアも存在する。

以上より、避難シミュレーション等を行う際に考慮すべき線路横断等の状況について、以下のとおり整理する。

**■大崎駅周辺**

- ・ 駅は南北に自由通路が整備され、それぞれ再開発エリアにデッキが伸びている。
- ・ 駅東側の市街地において、目黒川を横断する橋が複数整備されている。
- ・ 駅北側の山手通りは、J R 線の下がガードとなっている。駅北側、大崎 1 丁目と大崎 5 丁目の間は約 400m 北のふれあい K 字橋まで行き来ができない。駅南側は、約 300m 南、東海道新幹線手前の百反歩道橋まで行き来ができない。

**■大崎駅南側**

- ・ 大崎駅南西側の市街地は、道路幅員が狭い木造密集市街地となっており、地域危険度が高い。

**■五反田駅周辺**

- ・ J R 線および東急池上線は高架となっており、地上での行き来が可能だが、横断歩道は少なく、東口駅前広場付近は歩道橋が整備されている。
- ・ 駅の北側、地下に地下鉄浅草線が通る桜田通りは、中央分離帯のある広幅員道路となっており、横断可能箇所（横断歩道）は少ない。

**■五反田駅北側**

- ・ 五反田駅北側、西五反田 2 丁目、西五反田 3 丁目付近は、J R 線が盛土になっており、都道 418 号・首都高速 2 号目黒線との交差点以外、東西市街地の行き来ができない。

## 2. 現況および課題の把握

### b. 交通施設

#### 【鉄道】

大崎駅は、J R 東日本の山手線、埼京線、湘南新宿ライン、東京臨海高速鉄道りんかい線の 4 路線が乗り入れるターミナル駅である。1 日の平均乗車人員は、約 14 万人（乗り換え含む）である。

五反田駅は、J R 東日本の山手線、東京急行電鉄池上線、都営地下鉄浅草線の 3 路線が乗り入れるターミナル駅である。1 日の平均乗車人員は、約 16 万人（乗り換え含む）である。

図表 42 区内の主要駅における 1 日あたり平均乗車人員 <sup>35</sup>

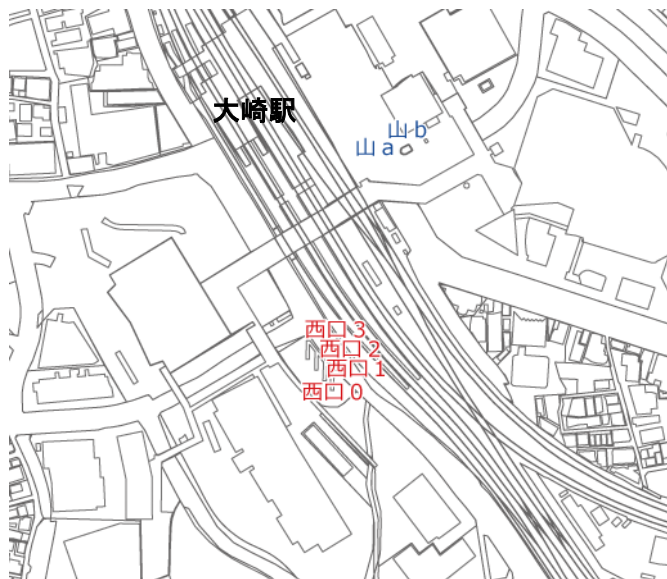
主な駅の 1 日平均乗車人員			
JR 東日本	山手線	目黒駅	74,660 人
		五反田駅	93,684 人
		大崎駅	103,733 人
	京浜東北線	大井町駅	70,324 人
	横須賀線	西大井駅	14,187 人
東急電鉄	目黒線	目黒駅	98,671 人
		不動前駅	12,881 人
		武蔵小山駅	21,843 人
		西小山駅	13,993 人
	池上線	五反田駅	41,080 人
		旗の台駅	26,330 人
	大井町線	大井町駅	48,620 人
京浜急行電鉄	本線	青物横丁駅	30,601 人
都営地下鉄	浅草線	五反田駅	26,117 人
		中延駅	12,318 人
	三田線	目黒駅	41,721 人
東京地下鉄	南北線	目黒駅	39,850 人
東京臨海高速鉄道	りんかい線	天王洲アイル駅	11,283 人
		品川シーサイド駅	13,298 人
		大井町駅	26,623 人
		大崎駅	39,469 人

※ 1 日平均乗車人員 10,000 人以上の駅のみ掲載

## 【バス】

大崎駅周辺のバス乗り場は、駅東口の山手通りと西口バスターミナルの2ヶ所があり、乗り場は全部で6ヶ所となっている。系統は東急バスの1系統の他、西口バスターミナルからは長距離高速バスが発着している。行き先は、路線バスは大井町駅と渋谷駅、高速バスは大阪、京都、名古屋、長南、新潟、仙台方面への路線が運行している。西口バスターミナルは平成27年12月にオープンし、各都市へ向かう高速バスや空港へのリムジンバスなどが発着している。

大崎駅の乗り場と発着のバス路線は以下のとおりである。

図表 43 大崎駅周辺のバス停留所<sup>1</sup>図表 44 大崎駅周辺発着のバス路線<sup>36</sup>

のりば	系統	行先（主な経由地）・備考	バス会社
山 a	渋 41、 渋 43	渋谷駅（大崎広小路・不動前駅入口・大鳥神社前・中目黒駅経由） / 清水（大崎広小路・不動前駅入口・大鳥神社前・目黒消防署経由）	東急バス
山 b	渋 41、 渋 43	新馬場駅前 / 大井町駅（新馬場駅前・青物横丁・仙台坂経由） / 高輪ゲートウェイ駅（新馬場駅前・品川駅経由）	東急バス
西口 0	渋 42	渋谷駅（大崎広小路・不動前駅入口・大鳥神社前・中目黒駅経由） / 清水（大崎広小路・不動前駅入口・大鳥神社前・目黒消防署経由）	東急バス
西口 1	空港 高速バス	羽田空港（西口 2 のみ）、京都・梅田(大阪)・なんば(大阪)・USJ(大阪) 阪)、名古屋(愛知)、仙台(宮城)、長南(千葉)	各運行 会社
西口 2			
西口 3			

※のりば番号の「山」は山手通り、「西口」は西口バスターミナルを指す。



## 2. 現況および課題の把握

五反田駅周辺のバス乗り場は、西口駅前広場、東口駅前広場の 2 ヶ所にあり、乗り場は全部で 5 ヶ所となっている。系統は 6 系統で、都営バス、東急バスの 2 社が運行を行っている。

五反田駅の乗り場と発着のバス路線は以下のとおりである。

図表 45 五反田駅周辺のバス停留所<sup>1</sup>



図表 46 五反田駅周辺発着のバス路線<sup>37</sup>

のりば	系統	行先（主な経由地）・備考	バス会社
東口 4	反 01	川崎駅ラゾーナ広場（池上警察署、多摩川大橋） ※荏原営業所行あり	東急バス
	反 02	池上警察署（中延駅前・馬込駅前・西馬込駅前）	東急バス
東口 5	反 94	赤羽橋駅前（高輪台駅前・明治学院前・古川橋・麻布十番駅前） ※朝・夕方のみ	都営バス
東口 6	反 96	六本木ヒルズ（品川駅前・古川橋・麻布十番駅前・六本木ヒルズ・六本木駅前）※御殿山行あり	都営バス
西口 7	渋 72	清水（桐が谷・目黒不動尊経由）/渋谷駅東口（桐が谷・目黒不動尊） ※不動尊門前止あり。毎月 28 日は目黒不動尊の縁日開催に伴い、曜日に係わらず【縁日ダイヤ】で運転	東急バス
西口 8	反 11	世田谷区民会館（武蔵小山駅・学芸大学駅）	東急バス
	反 11	弦巻営業所（武蔵小山駅・学芸大学駅・上馬） ※1 日 1 本のみ	東急バス
	反 12	東京医療センター（蔵小山駅・学芸大学駅）	東急バス

※のりば番号の「東口」は東口駅前広場、「西口」は西口駅前広場を指す。

c. まとめ

大崎駅周辺地域における道路や交通施設の特性は、以下のとおりである。

**【道路】**

- ・ 駅周辺部は鉄道や広幅員の幹線道路、目黒川等が市街地の分断要素となっているが、目黒川を渡る橋りょうや、大崎駅の東西をつなぐ自由通路やデッキの整備が進んでいる。五反田駅周辺は、駅前の広幅員道路を渡る横断歩道の位置が限られている。
- ・ 滞留者の多い駅周辺では、渋滞による道路閉塞が生じ、駅出入口やデッキ付近、緊急輸送道路の横断歩道等が避難の際のボトルネックとなる可能性がある。
- ・ 駅から離れたエリアでは、鉄道を横断できる箇所は限られるとともに、大崎駅の南西側のエリアでは、幅員 4m 未満の道路が多く見られる。また、大学や学校付近に急傾斜地崩壊危険箇所が見られ、避難路の設定の際には注意が必要と考えられる。

**【交通施設】**

- ・ 大崎駅は J R 3 線とりんかい線、五反田駅は J R 線、東急線、都営地下鉄の 3 線が発着するターミナル駅であり、1 日の乗車人員は両駅とも約 15 万人前後と多くの人々が利用することから、帰宅困難者等の推計の際には鉄道利用者についても考慮することが必要と考えられる。